

## 第2回 カターレ富山サポーターミーティング議事録

平成 21 年 1 月 24 日 15:15 ~ 16:30

富山県総合運動公園陸上競技場 2-A 会議室

議事録署名委員：のっぽ 氏

### 1 主催者あいさつ（要旨）

カターレ富山をサポートする会会長

今年も「チャレンジ」という言葉を忘れずに応援していこう。

### 2 はじめに

#### （1）趣旨説明（事務局）

より良いゴール裏を作っていくために、会員・一般合同で行うもの。

#### （2）日程説明（事務局）

15:15 開始 ~ 16:30 終了予定

#### （3）議事録について

ヘルバレー公式HPに掲載したい。

会員外から署名委員 1 名（のっぽ氏に依頼）を選出し、了解を得たうえで公開する。

### 3 協議事項

#### （1）2009 シーズンの応援場所について

決定事項 ゴール裏芝生席中央のややバックスタンド寄りとする。

（主催者案） ・ゴール裏芝生席バックスタンド寄り

（参加者より） ・その他

・Jリーグの意向により障害者席の妨げにならないよう、ゴール裏では中央寄りとする必要有り。芝生席にするか、2階席にするか...？

大旗が扱いやすく、ホームの一体感を醸し出すため、芝生席が良いと考えている。

また、芝生席が空くことでピクニックの雰囲気になることも避けたい。

・なぜ中央ではないのか？

低料金の席（バックスタンド）に近いところで応援し、応援の輪を広げたい。

（2階席を中心にしたいという意見は、ここでは出なかった。）

・人数が増えたときに横に広がるか、2階に伸びるか？

人数を増やしたい今の段階では、芝生席が良いと思う。

会場は県総一本に決定しているわけではない。

#### （2）応援幕掲出方法とルール作りについて

決定事項 ・応援幕の掲出は、原則入場順（入場は原則先着順）

・チーム側指定場所への掲出の遵守

・選手応援幕については原則調整しない

・5m以上の大型応援幕の掲出予定者について

方法については所有者・団体間で協議

・幕・旗の保管・掲出・片付けは各自の責任とする。（手伝いはみんなで）

・幕の下端は、隣の幕と相互に縛ること。（めくれの防止）

- ・デザインルールとして、青又は白をベースに、赤、紺を入れても良いこととする。
- ・選手幕は全長 3～4m を原則とし、5m 未満とする。

- (主催者案)
- ・原則入場順(入場は原則先着順)
  - ・チーム側指定場所への掲出の遵守
  - ・選手応援幕については原則調整しない
  - ・5m以上の大型応援幕の掲出予定者について方法については所有者・団体間で協議

- (参加者より)
- ・その他
  - ・開場前に掲出することはできない可能性がある。
  - ・応援幕の掲出は、くじ引きという方法もあるが、原則先着順で整理することにしたい。
  - ・延長 5m 以上の幕については協議。(ヘルバレーとしては、20m 幕、12m 幕を掲出する。)
- 幕の下端は、隣の幕と相互に縛ること。(めくれの防止)
- ・選手幕は、製作調整を行わず、個人的に自由に作ってよい。昨年までの幕は青色系の一部を除いて使用しない。
  - ・現在、ほとんどの選手の幕が製作されることを確認済み。
  - ・デザインルールとして、チームに属したカラー、青又は白をベースに、赤、紺のアクセントも OK。
  - ・自作、発注品を問わない。

### (3) 試合中の応援について

- 決定事項
- ・ゲートフラッグ、大旗については、試合観戦の妨げになるので、原則として選手入場時、得点時、ハーフタイム、試合終了後などプレーが切れた時に掲げるものとする。(選手交代時の該当選手ゲーフラの掲出は差し支えないと思われる)
  - ・大旗のサイズは 3×4.5m 程度を標準とする。大きさの上限は、周りの迷惑にならない範囲とする。
  - ・チームのエンブレム、ロゴ、マスコットのデザインを用いることはチームの承認が必要なので注意すること。
  - ・ヘルバレーの名称・ロゴの使用は、会員については認める。
  - ・ビジュアルサポート(コレオグラフィー等実施時)の協力について
  - ・選手コール、チャントは一部変更する。

- (主催者案)
- ・ゲートフラッグ、大旗については、試合観戦の妨げになるので、原則として選手入場時、得点時、ハーフタイム、試合終了後に掲げるものとする
  - ・大旗のサイズに上限(3.6m×5m程度?)を設けることについて
  - ・ビジュアルサポート(コレオグラフィー等実施時)の協力について
  - ・選手コール、チャントの一部変更について

- (参加者より)
- ・その他
  - ・ヘルバレーの旗の大きさはどのくらいだったのか。  
去年のヘルバレー所有の旗は 2×3m。Jリーグでは、かなり大きな旗も使用されている。
  - ・ビジュアルサポート実施時は、全体が揃うことで効果がある。自作ゲーフラ掲出など、

そのときは控えてもらいたい。

- ・新しいチャントを追加、一部変更がある。
- ・選手コールの太鼓を一部変更した。

#### (4) その他

- 議論要旨
- ・ブーイングの考え方について  
(ヘルバレーのメンバーについては)状況に応じコールリーダー指示により行う。
  - ・ゴール裏では、メガホンは使用しない。
  - ・服装は青色系とし、周囲にも呼びかける。
  - ・アウェー観戦は、安全確保に気をつけること。
- 
- ・ブーイングの考え方について  
しないわけではない。  
相手の汚いプレーなど、状況に応じてコールリーダー指示によりブーイングを行う。  
とくに審判に対する野次は試合運びに悪影響があるので行わない。
  - ・メガホンの考え方について  
血の通った自分の手で拍手することに大きな意義があると思う。  
一方で応援組織としては「やめろ」とは言えない。
  - ・服装について  
スタジアムを青色に染めるため、青色の服装への協力を周知してもらいたい。  
新レプユニ着用にはこだわらない。  
良い応援の雰囲気を作るため、あまりに不適合(対戦相手のチームカラー)であれば注意してあげよう。
  - ・ゴール裏の美化について  
ごみの始末について強く呼びかけていく。
  - ・アウェー(バス)ツアーについて  
前向きに検討されている。値段に応じてみんなで使っていこうということになると思う。  
アウェー観戦時は、スタジアム入りまでは服装に注意。少人数行動時は注意。
  - ・ホームゲームでのアウェーサポーター受け入れについて  
温かく迎え入れる。過度の煽りはしないこと。

#### 5 おわりに

16:30 終了